



モバイルGPSを利用した樹園地管理システム開発について紹介します。

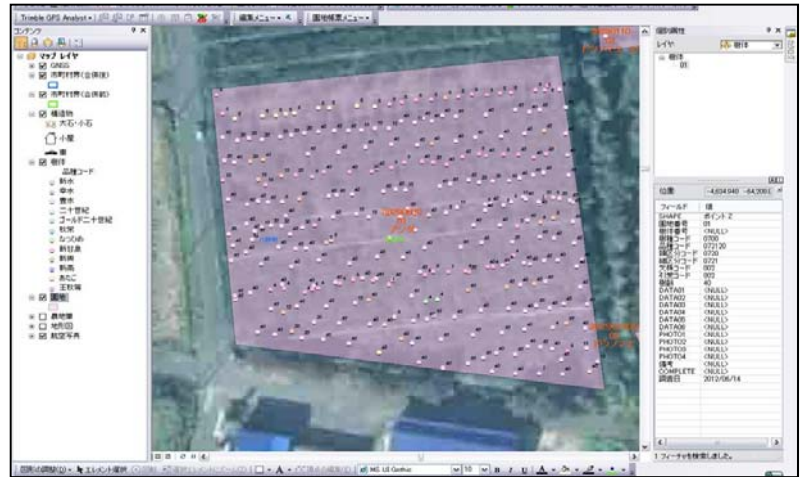
今回紹介する団体：水土里ネットとっとり、NOSAI鳥取

## 取組概要

内容：

①水土里情報利活用促進事業により整備したデータのうち、調査対象となる樹園地に関する情報(オルソ、農地筆図)をモバイルGPSへ取込み、ArcPAD(モバイルGPSソフトウェア)を用い、調査結果を現地で入力できるように「樹園地管理システム」を整備。

②更に別途開発したシステムを利用し、樹園地台帳を作成している。



経緯：①NOSAIが管理している樹園地の情報が紙ベースでのみ存在。

②平成24年2月：NOSAIから、水土里情報の利用により樹園地台帳の整備ができないかとの相談があり、支援を決定。

## 期待される効果

- ①事業で整備した航空写真とモバイルGPSの利用により、山間部に存在する対象樹園地への確実なナビゲート。
- ②モバイルGPSにより対象物の位置を確認しながら、樹体の位置及び樹種、樹齢等の調査結果を確実に現地で入力でき、水土里情報システムへ取込むことによりデータベース化して管理。

## 今後の活用予定

- ①樹園地管理システムの完成により、NOSAIの園芸施設共済の支払対象であるハウス所有者等の情報管理にも活用予定。
- ②別途、水土里ネットとっとりとNOSAIが進めている農地筆と水田台帳データの結合作業が平成24年度中に県内の全市町村で完了予定であり、これらデータを用いた戸別所得補償に係る現地調査への利用を目指したい。

### ■お問い合わせ先

鳥取県土地改良事業団体連合会 地域支援課(坂本、山本) 0857-38-9500(代表)  
農林水産省農村振興局整備部設計課計画調整室(横田、柳川) 03-6744-2201(直通)